

平成30年度日本歯科医師会／デンツプライシロナ
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム
(SCRP) の手引き

募集期間：平成30年4月1日～平成30年5月10日

開催予定日：平成30年8月24日

開催場所：歯科医師会館

目 次

1	定義/参加資格/参加方法	3
2	規則	3
3	ポスタープレゼンテーションガイドライン	5
4	大学代表の選抜方法	6
5	大学の責務/ファカルティ・アドバイザーの責務/優勝校の責務	6
6	審査及び審査基準	7
7	表彰	8
8	見学者への公開	8
9	審査結果発表並びに懇親会	9
10	スチューデント・クリニシヤンの経費/備品	9
11	服装	10
12	提出書類	10
13	日本大会へのご参加に際しての注意事項	11
14	会場地図	11
15	添付書類一覧	
	[書式1] 参加申込書(大学用)	12
	[書式2] 大学代表通知書	13
	[書式3] 審査用事前抄録 送付状	14
	[書式4] SCRP小冊子印刷用発表内容の要旨および本人の顔写真データ送付状	21
	[書式5] 共同研究者:表彰状並びにSCRP小冊子への氏名掲載申請書	23
	[書式6] SCRP小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書	24
	[書式7] 見学申込書	25
	[別紙1] 採点用紙 (見本)	26
	[別紙2] 日本大会へのご参加に際しての注意事項	27
	[別紙3] 歯科医師会館・付近地図	28

1.0 定義/参加資格/参加方法

1.1 定義

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRП) は、歯科医師/歯学研究者の生涯教育に関連し、国際歯科研究学会米国部会 (AADR) ・歯科医師会等による主催、デンツプライシロナ社後援で行われている、歯科学生による研究発表大会である。各国での開催を通じ、歯科学生のリサーチマインドの育成/研究意欲の向上と、国際歯科研究学会米国部会 (以下、「AADR」という) 主催の学術大会への参加による歯科学生の国際交流の促進を図ることを目指している。日本代表選抜大会 (以下、日本大会) において、日本代表1名を選抜する。

1.2 参加資格

- (1) スチューデント・クリニシャン (代表学生) は、所属大学での選考会ないし書類選考にて、各大学の代表学生として選抜されなければならない。
- (2) 過去にスチューデント・クリニシャンを務めた学生は、対象外とする。
- (3) スチューデント・クリニシャン並びに共同研究者は、日本大会で発表する時点で“歯学部歯学科学生”でなければならない。
- (4) 研究活動は学生2名以上で行ってもよいが、競技でプレゼンテーションを行い、且つデンツプライシロナ事務局の資金援助を受けられるのは、各校1名に限られる。
- (5) 共同研究者が4名以上となる場合、主催者からの表彰状の発行は3名までとするが、4名以上がSCRПの世界的同窓会 (SCADA) への入会を希望する場合、所定の手続きを経ることにより入会は可能である。

1.3 参加方法

日本大会への参加募集の手引きは、日本歯科医師会より、各校の学長/学部長宛に送付される。学長/学部長は、自校に参加の意思がある場合、日本歯科医師会宛に「参加申込書 (大学用)」をもって登録を5月10日 (木) までに行う (書式1)。

参加登録時に、希望審査区分を臨床系 (公衆衛生を含む) もしくは基礎系のいずれかを選択の上申請する。なお、参加登録後の変更希望は認められない。但し、「大学代表通知書」等の提出締切日である7月3日 (火) 以降、審査員会の判断により審査区分を変更する場合がある。その際には、日本歯科医師会より該当校に通知する。

また、ファカルティ・アドバイザー1名 (アドバイザーとなる教員) を指名する。参加登録完了以降はファカルティ・アドバイザーが連絡先となるが、スチューデント・クリニシャン決定後は本人に連絡することもある。

2.0 規則

- a. 7月の大学代表登録締切後、スチューデント・クリニシャンの交代は認められない。
- b. 発表内容はオリジナル (過去に学会・誌上发表、受賞経験のないもの) とする。

- また、研究テーマ（和文・英文ともに）は、「大学代表通知書」（書式2）・「審査用事前抄録」（書式3）・「SCRP小冊子印刷用発表内容の要旨等」（書式4）の全てにおいて統一した名称を用いなければならない。
- c. SCRP小冊子に掲載する発表の要旨は、研究テーマを含め、7月締切日提出以後変更はできない。
 - d. 発表用ポスターには、研究テーマの下方位置に大学名・氏名を記載すること。但し、審査に支障のないよう、本文中には大学を暗示する所在地・地域名等を記載しないこと。
 - e. 審査用事前抄録・SCRP小冊子に掲載する発表の要旨本文には、大学名および大学を暗示する所在地・地域名等の記載をしないこと。
 - f. 発表用ポスター・審査用事前抄録・SCRP小冊子に掲載する発表の要旨には、何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける為、通常の学会発表とは異なり、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示せず、化学式や一般名称（商標ではない）で表現すること。
 - g. SCRP小冊子に掲載する発表の要旨の転載等に関しては、事前に日本歯科医師会にご相談願いたい。
 - h. 参考文献は記載しないこと。
 - i. スチューデント・クリニシャンは、大会前日の指定された時間帯にポスターの掲示を一人で行う。（スチューデント・クリニシャン以外の参加校関係者は、歯科医師会館受付エリアまでの入場となる。）設営の為の集合日時は、5月の大学参加登録状況により、6月下旬以降にデンツプライシロナ事務局より各大学のファカルティー・アドバイザー宛に通知する。なお、ポスターの掲示は、主催者がやむを得ないとの判断に至る場合を除き、代理は不可とする。
 - j. 発表当日の集合時刻・審査開始時刻については、6月下旬以降に、デンツプライシロナ事務局より各大学のファカルティー・アドバイザー宛に通知する。当日遅刻した場合、審査の対象外となる。
 - k. 審査中は、スチューデント・クリニシャン、審査員、審査補助員以外は発表会場への入場はできない。
 - l. 審査中は、スチューデント・クリニシャン本人による英語での発表とする。見学者への公開においては、共同研究者が日本語ないし英語で発表あるいは補助することが認められている。しかし、会場スペースの都合上、共同研究者による発表は1名に限るが、複数名が来場する場合、交替での発表は可能である。
 - m. 審査中、スチューデント・クリニシャンは、指定された発表の場所を離れてはいけない。
 - n. 審査中、スチューデント・クリニシャンのプレゼンテーションは、5～7分を越えないこと。
 - o. 審査中と見学者への公開時のプレゼンテーションは、ポスターのみで行い、ポスター以外の説明材料・説明資料等を使用してはならない。
 - p. 審査中、ポスターにはスチューデント・クリニシャンの所属大学の名称および学生名を表示してはならない為、前日設営時に隠す工夫をすること。なお、審査終了後に行われる見学者への公開時は表示すること。
 - q. ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ていること及び各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けていることを①大学代表通知②事前抄録送付状③S

CRP小冊子（和文要旨）④ポスターに明記すること。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ていることを同様に明記すること。

* 上記規則のいずれかに違反が認められた場合、その学生は自動的にスチューデント・クリニシャンとしての参加資格を失う。

3.0 ポスタープレゼンテーションガイドライン

3.1 ポスタープレゼンテーションフォーマット

ポスタープレゼンテーションフォーマットは下記の要素を含めること。

- タイトル (Title)
- 問題点 (Problem)
- 仮説 (Hypothesis)
- 方法 (Methods)
- 結果 (Results)
- 結論 (Conclusion)

【追記】ヒトもしくは動物を対象とする場合、倫理上の学内承認手続き完了の表示

研究倫理規定等	<input type="checkbox"/> 本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。
---------	--

3.2 ポスター

ポスター掲示用パネルとスチューデント・クリニシャン番号の表示は、事務局より支給される。

- (ア) ポスターパネルは、掲示可能なスペースが横90cm、縦180cmで、そのうち最上段の縦15cmはスチューデント・クリニシャン番号等用のスペースとし、演題名・本文の示説用スペースは横90cm、縦165cmとする。
(上記3.1のフォーマットすべてを含めること。)



- (イ) 大学名・氏名部分はポスター上部に表記し、審査中はその部分を伏せるよう各自で工夫すること。
- (ウ) ポスターは1枚物とする。紙を重ねる・貼って剥す他のディスプレイ上の工夫は不適切とする。
- (エ) ポスターケースには、大学名・氏名をつけておくこと。但し、審査に支障が出ないように、前日ポスター掲示後にその部分を隠すこと。

4.0 大学代表の選抜方法

大学代表としてスチューデント・クリニシャンを選抜する方法に関し、日本歯科医師会はその方法を特定しないが、学生組織あるいは大学自身が学内選考会を行うよう推奨している。

なお、日本大会への参加にあたり、既参加者で構成されるSCADA Associates in Japanには各大学を支援する用意があるので、必要に応じ連絡を取らるたい。

5.0 大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務

5.1 大学の責務

日本大会への参加意思のある大学は、日本歯科医師会の発行する参加申込書に記入し、公印済の申込書を募集期間内に日本歯科医師会宛に送付しなければならない。その際、「ファカルティー・アドバイザー」（スチューデント・クリニシャンの所属する歯科大学/歯学部教員に限る）1名を指名することが必要である（書式1）。

なお、5月時点で登録されたファカルティー・アドバイザーを変更することは原則的に認められない。但し、研究指導上の理由により、7月3日（火）〆切時点で補充したい旨の希望がある場合には、1名に限りSCRIP小冊子：ファカルティー・アドバイザー欄での紹介は可能である（書式6）。

5.2 ファカルティー・アドバイザーの責務

学長/学部長によりファカルティー・アドバイザーに任命された教員は：

- a. 大会規則に沿うものとなるよう指導しなければならない。
- b. 日本大会並びにAADR大会への参加に際し、滞りなく完了するよう事務局に協力する。

5.3 優勝校の責務

- a. 優勝カップの保管期間は、日本大会終了から翌年度同大会開催日の約1ヶ月半前までとし、優勝校はデンツプライシロナ事務局宛に返還（着払い）を要する。優勝カップの返還後、優勝カップレプリカを贈呈する。
- b. 発表内容について必要に応じて審査員長他からのアドバイスを受け、AADR大会における発表形式に沿って対応する。
- c. 優勝者は、AADR大会へ渡米後、主催者への帰朝報告・執筆・翌年度日本大会に関連する協力等を求められた際に、可能な範囲で応ずる。

6.0 審査及び審査基準

6.1 審査

- a. 審査員はグループに分かれ、スチューデント・クリニシヤンのポスタープレゼンテーションを審査する。審査により、臨床系（公衆衛生を含む）および基礎系から各2名を上位入賞者として選考し、その中から優勝/日本代表（1名）を選抜する。但し、上位入賞者に該当の者がいない場合はこの限りではない。
- b. スチューデント・クリニシヤンの大学名・氏名は一切公表せず、全てスチューデント・クリニシヤン番号で統一される。
- c. スチューデント・クリニシヤンは5分～7分間英語で発表を行う。その後、3分間の質疑応答が行われる。審査員の質問は基本的には英語によるが、日本語で行う場合もある。質問に対する回答は英語とする。これは主に英語を用いての発表能力を判定するためである。
- d. 一通りの審査が終了した時点、あるいはその途中において審査員は、必要に応じて別室に移り、互いの疑問点あるいは意見を交換する。該当問題に重点を絞り、2度目の審査を行うこともある。

6.2 審査基準

審査の基準に関しては、当日、審査員が使用する採点用紙のコピーを添付するので、発表時の参考にされたい（別紙1）。

7.0 表彰

- a. 上位入賞者は日本大会の審査結果発表並びに懇親会において発表され、臨床系第1位・臨床系第2位、基礎系第1位・基礎系第2位の4名とする。但し、上位入賞者に該当の者がいない場合はこの限りではない。臨床系第1位もしくは基礎系第1位のいずれかを優勝並びに日本代表として選抜する。準優勝（臨床系もしくは基礎系の第1位）には賞金5万円、臨床系及び基礎系の第2位（2名）には賞金3万円が贈られる。
- b. 優勝校のファカルティー・アドバイザーには、表彰楯が贈られる。
- c. 本年度優勝者は、副賞として、平成31年（2019年）6月に予定されているAADR学術大会において日本代表として派遣され、それに伴う航空券・宿泊費・雑費等が贈られる。尚、
 - 1) 優勝者の都合により発表・参加を辞退する場合、賞金5万円を授与し、次年度以降のSCRP大会小冊子において優勝者として記載することにより、その名誉を維持する。
 - 2) 準優勝者が発表可能な場合、日本代表として派遣する。尚、賞金5万円は派遣が決定した時点で返還する。
 - 3) 準優勝者も対応不可、その他やむを得ないケースにおいては、主催者の判断により派遣を取りやめることもある。
- d. 優勝校には、優勝校持ち回りの優勝カップを贈呈する。約1年間保管後、返還する。返還後、優勝カップのレプリカを贈呈する。
- e. スチューデント・クリニシャンに、大学代表として発表に至るまでの多大なる努力を称え、「入賞」表彰状並びに日本歯科医師会より記念品が授与される。
- f. 共同研究者（各校3名以内）には「入賞」表彰状が授与される。
- g. すべての参加校に、日本歯科医師会より記念品が贈呈される。

8.0 見学者への公開

8.1 スチューデント・クリニシャン

審査終了後、スチューデント・クリニシャンはポスター上の大学名・氏名を明示後、見学者に対しプレゼンテーションを行う。共同研究者も発表は可能。

8.2 SCRП小冊子への記載

SCRП小冊子（発表の要旨）に：

- a. 学長もしくは学部長名を掲載する。
- b. 共同研究者名（各校3名以内）の掲載を希望する場合、「共同研究者：表彰状並びにSCRП小冊子への氏名掲載申請書」にて申し込むこと（書式5）。
- c. ファカルティー・アドバイザー名（1名）を掲載する。なお、7月時点でファカルティー・アドバイザー一覧に指導教員（1名）の追加掲載を希望する場合、「SCRП小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書」にて申し込むこと（書式6）。
- d. ファカルティー・アドバイザー以外に、研究指導協力者（各校3名以内）の掲載を希望する場合、スチューデント・クリニシャンの所属する大学に在籍する教員に限る。「SCRП小冊子への研究指導関係者氏名掲載申請書」にて申し込むこと（書式6）。

8.3 見学の申込

参加校の教職員・学生等が参加を希望する場合には、「見学申込書」を日本歯科医師会宛に郵送すること（書式7）。なお、会場スペースの都合上1校10名以内、締切日以降の申込みは受け付けないことをご了承いただきたい。また、駐車スペースの都合上、自家用車等でのご来場はご遠慮いただきたい。

9.0 審査結果発表並びに懇親会

9.1 優勝者/日本代表に選抜されたスチューデント・クリニシャンは、表彰直後、来場者に壇上で英語によるプレゼンテーションを披露する。

9.2 見学への公開申込者に限り、審査結果発表並びに懇親会にも参加することができる。

10. スチューデント・クリニシャンの経費/備品

10.1 スチューデント・クリニシャンの経費

a. 交通費

スチューデント・クリニシャンは、デンツプライシロナ事務局から日本大会に参加するための「自宅から会場までに要した往復交通費の実費」を受け取ることができる。（但し、新幹線グリーン席/航空機普通席以外/タクシーは利用不可。）支払い方法は立替払いとし、6月下旬頃にデンツプライシロナ事務局より送付される所定の精算用紙に、領収証添付のうえ大会前日に提出する。デンツプライシロナ事務局から後日振込みにより精算する。尚、最終の精算受付〆切は、平成30年9月28日（金）とする。

b. 宿泊費

大会前日：スチューデント・クリニシャン全員は、指定の宿泊施設に宿泊することとする。

大会当日：最終交通機関利用による帰宅不可の申告者のみ、宿泊の手配をすることとする。

なお、宿泊施設はデンツプライシロナ事務局より6月下旬頃に通知を行い、7月3日（月）申込〆切結果に応じて、7月下旬以降に予約確認書を送付する。また、宿泊代（室料/税金/サービス料/朝食代を含む）については、デンツプライシロナ事務局で負担する。

c. 旅行傷害保険

自宅⇄会場間の事故等に備えての付保は、自己責任となる。

d. 研究準備補助図書カード

平成30年度以降廃止とする。

10.3 主催者が支給する備品

日本歯科医師会が支給する備品は以下の通りとなる。

a. ポスター掲示板及び留め具

- b. 待機用椅子
- c. スチューデント・クリニシャン番号表示
- d. 指し棒
- e. 手荷物の一時保管用簡易ボックス

11.0 服装

大会前日はカジュアルな服装でよい。当日はクールビズのシーズンとなるが、記念撮影の都合上、スーツあるいは公式大会参加にふさわしい服装とする。
(右記、前年度の写真コピー参照)



12.0 提出書類

12.1 提出書類と締切日

- 参加申込書（大学用）（書式1）
 - ▶ 締切日：平成30年5月10日（木） - 送付先：日本歯科医師会
- 大学代表通知書（書式2）
- 審査用事前抄録 送付状（書式3）
 - 和文及び英文の審査用事前抄録、A4各2ページ以内 提出部数：2部
 - ※審査用事前抄録は、審査員に転送される。
- SCRP小冊子印刷用発表内容の要旨および本人の顔写真データ送付状（書式4）
 - ①発表内容の要旨（和文及び英文）
 - ②本人の顔写真データ
 - ※SCRP小冊子および審査結果発表におけるスチューデント・クリニシャンの紹介時においても使用されるため、無地の背景で撮影した高画質（1MB以上）な画像写真であること。データのファイル名は大学名・氏名とする。
- 共同研究者：表彰状並びにSCRP小冊子への氏名掲載申請書（書式5）
- SCRP小冊子への大学関係者氏名掲載申請書（書式6）
 - ▶ 締切日：平成30年7月3日（火） - 送付先：日本歯科医師会
- 宿泊申込書（6月下旬頃デンツプライシロナ事務局から送付予定）
 - ▶ 締切日：平成30年7月3日（火） - 送付先：デンツプライシロナ事務局
- 見学申込書（書式7）
 - ▶ 締切日：平成30年8月6日（月） - 送付先：日本歯科医師会

12.2 書類提出先/問い合わせ先

①書類提出先

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20

公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課・日本歯科医学会事務局
SCRIP担当者 宛
Tel : 03 (3262) 9212 Fax : 03 (3262) 9885

②日本大会に関する問い合わせ先

〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10-4F
デンツプライシロナ株式会社内 スチューデント・クリニシャン
・リサーチ・プログラム (SCRIP) デンツプライシロナ事務局 宛
Tel : 03 (5114) 1010 Fax : 03 (5114) 1043

③SCADA Associates in Japanに関する問い合わせ先

Email: president@scada-japan.org

12.3 提出書類の取り扱い

提出書類に関しては、日本大会以外の目的では使用されない。

13.0 日本大会へのご参加に際しての注意事項

本大会に参加するにあたり、手引きを充分にご参照の上、特に「日本代表
選抜大会へのご参加に際しての注意事項」（別紙2）に留意していただきたい。

14.0 会場地図

日本大会の会場は、「歯科医師会館・付近略図」（別紙3）を参照していただ
きたい。

以上